190215

ata Alliance公認 デュアルスキーライセンス取得チャート

TD - トレーニング ディレクター ／ 検定員

ライセンス取得基準：I.C.P.取得者、及び、100時間以上の実車滑走、検定試験（フランス 及び 日本国内）

C. P. I - Commercial Pilot of International（事業用 国際ライセンス）

ライセンス取得基準（使用機材 Tandem

・Tandem Flexライセンス取得
・６日間（40時間）の実技講習・座学研修
・検定試験
・チェアスキー（ソロ）指導員資格　スノーカート指導員資格保持者

トレーニング・検定試験 実施 ／ フランス

※ チェアスキー（ソロ）指導員資格・スノーカート指導員資格は国内で取得可

Commercial License（フリーランスパイロット事業用ライセンス）

C１- Commercial Pilot of Japan ／ 国内事業用ライセンス
’（運用条件・限定なし）

ライセンス取得基準（使用機材 Tempo Duo）
・学科試験・実技検定
・ata Alliance指定スキー場２箇所以上の滑走
・５名以上（述べ）20時間以上の実車滑走

C２ - Commercial Pilot of limited ／ 国内事業用限定ライセンス
（滑走斜度20°限定・搭乗者体重制限 など運用条件あり）

ライセンス取得基準（使用機材 Tempo Duo）
・国内3日間の実務及び座学研修
・15時間以上の滑走（基礎トレーニング12時間・応用実習3時間）
・実車滑走
・検定試験

Private License of Commercial（事業者用 プライベートライセンス）

事業者用ライセンス（所属スキー場 限定）
（滑走斜度・コース・体重制限は所属事業者規定により運用を限定する）

ライセンス取得基準（使用機材 Tempo Duo）
・所属スキー場 3日間の実務及び座学研修
・15時間以上の滑走（基礎トレーニング12時間・応用実習3時間）
・実車滑走
・検定試験

※ライセンス取得には、フランス国家検定２級程度の技術が必要です。（参考：日本においては、SAJ１級もしくは、SIA スーパーゴールド以上）
※トレーニングでは、およそ60kg相当のおもりをデュアルスキーに積載しトレーニングを行います。デュアルスキー本体の重量はおよそ40kgです。
※上記トレーニング滑走時間は最低基準時間です。検定試験に合格するために必要な滑走時間には個人差があり、検定試験合格を保証するものではありません。